

第 23 回 文教大学 日本語教育夏期講座

対 象：日本語教育に携わっている方、または日本語教育に関心のある方。埼玉県内在住または在勤の方。

目 的：日本語教育についての理解を深める。

期 日：令和 7 年 8 月 1 日(金)

会 場：ZOOM 利用によるオンライン開催

講義・発表内容

講義① 「外国にルーツのある子どもへの継承語教育ー日本語教育とともに考える」

中家 晶瑛（文教大学非常勤講師）

継承語とは、外国にルーツのある子どもの親の母語のことを指します。日本社会では、外国にルーツのある子どもの存在感が年々強くなっています。子どもが日本社会で生活するために、日本語教育が優先されることが多いですが、同時に自分の継承語を身につけることも、子どもにとって重要です。講義では、子どもにとって継承語はどのようなものか、日本在住の外国にルーツのある子どものライフストーリーを紹介しながらお話しします。

講義② 「現場から見た地域日本語教育」

山形 美保子(杉並区ボランティア団体「LTC 友の会」副代表)

少子高齢社会の日本にやってくる外国人が年々増えています。学校という学ぶ場を持っている留学生ではなく、就労可能なビザや家族滞在のためのビザを得ている外国人生活者が日本語を学ぼうとする際、生活圏内にある地域のボランティア教室は近づきやすい存在となっています。そんな教室を 30 年運営してきた経験から、気負わないボランティア活動をするためのいくつかのヒントをお話しできたらと思います。

【お申込みフォーム】 <https://form.os7.biz/f/ed647a41/>

文教大学言語文化研究所

令和
7年度

夏期講座

7月31日(木)・8月1日(金)

ZOOM利用による
オンライン開催

31日(木)

書写書道教育夏期講座

※対面開催（文教大学越谷校舎）

10：50～12：20

「国語科書写指導の基礎・基本①」

豊口 和士（文教大学）

13：10～14：40

「国語科書写指導の基礎・基本②
及び毛筆実技①」

豊口 和士（文教大学）

14：50～16：20

「毛筆実技②」

豊口 和士（文教大学）

英語教育夏期講座

13：10～14：40

「教育のDX化が進む中での「人間の教師」の役割とは？」

臼倉 美里（東京学芸大学）

14：50～16：20

「How to teach English with active techniques
using poetry and lyrics」

Michael Pronko（明治学院大学）

1日(金)

日本語教育夏期講座

9：10～10：40

「外国にルーツのある子どもへの継承語教育
—日本語教育とともに考える」

中家 晶瑛（文教大学 非常勤講師）

10：50～12：20

「現場から見た地域日本語教育」

山形 美保子（LTC友の会 副代表）

中国語教育夏期講座

13：10～14：40

「自律した中国語学習者を目指して」

藤井 達也（元埼玉県立和光国際高等学校教諭）

14：50～16：20

「翻訳機で遊んでみよう♪」

舘野 由香理（文教大学 非常勤講師）

- ※ 受講料無料
- ※ 書道A（書文化）コース今年度非開講

お申込締切：7月25日（金）

【お申込メールフォーム】QRコード⇒



お問い合わせ

HP：<http://www.bunkyo.ac.jp/faculty/genbun>

TEL: (048)974-8811

FAX: (048)974-8012

〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島3337 文教大学大学院附属言語文化研究所